

男女共同参画ひろば いっぱい いっぱい

自分らしく輝ける社会へ



市では「富士見市男女共同参画推進条例」を制定し、性別にかかわらず、個人の能力が尊重される社会をめざして“いっぱい いっぱい”取組みを進めています。

問合せ／人権・市民相談課 ☎273

男女共同参画キーワード

富士見市男女共同参画推進会議とは？

市では、推進会議の皆さんとともに毎年男女共同参画に関する講演会やセミナーの企画・運営をしています。

委員の土屋彩子さん(右写真)に、活動についてのインタビューをしました。



Q 推進会議に入ったきっかけを教えてください

A 平成28年8月に開催された佐々木常夫さんの講演に参加し、富士見市の男女共同参画への姿勢に関心を持ったこと、勤務する会社で人事部に所属し、女性活躍推進を含むダイバーシティ*推進を担当しているので、その経験が役立つのではないかと思ったこと、私自身3歳の娘を市内の保育園に預けながら働いており、子育て世代が住みやすい地域にするためには、子育て世代当事者の意見が必要だと思ったことなどです。

*ダイバーシティ…人材と働き方の多様性

Q 推進会議ではどんな活動をしていますか

A 男女共同参画に関する講演会やセミナーを企画・運営したり、定期的に開催される会議で情報交換を行っています。平成28年11月に開催された男女共同参画セミナー「二人三脚の子育て&おむつアート体験」では、3歳の娘と一緒に司会進行役を務めました。

Q 推進会議のメンバーになって、自分の心境や生活に変化はありますか

A 以前よりも地域に関する関心が高まりました。富士見市以外の地域の取組みを勉強し、良い取組みはぜひ取り入れたいと考えています。私自身だけでなく、富士見市に住む多くの方にもっと男女共同参画に興味を持っていただけるような取組みを導入し、子育てしやすい地域になってほしいと心より願っています。

Q 平成29年度はどんな事業に取り組みたいですか

A 男性の家事育児参画に関するセミナーの開催を通して、子育て世代に男女共同参画の大切さを伝えられるような機会を設けたいと考えています。ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて「イクボス宣言」をされる方が増えるような事業も検討していきたいです。推進会議委員であり、働くママとして、市と子育て世代の橋渡し役になりたいです。

Q 土屋さんが思う男女共同参画について教えてください

A 男性や女性という性別だけでなく、年齢、職業、個性、価値観を含めた多様性を認め合い、誰もがいきいきと暮らせるようなことをイメージしています。男性は仕事、女性は家事育児というような固定的な性別役割分担はなくしていきたいですね。

最後にメッセージをお願いします

私は、昨年10月に委員になったばかりでまだ活動歴は浅いですが、子育てしながら働く世代としての意見を積極的に発言していきたいと思っています。子育て中でも仕事をしていても活動できるような会議にしていきたいです。同じ考えをお持ちの方にはぜひ積極的に手を挙げてください。



土屋さんご家族

「富士見市男女共同参画推進会議」メンバー大募集！

市のボランティア委員として、講演会・セミナーの企画や運営を一緒にやってみませんか。

会議は年間8回ほどで、子育てや仕事、介護をしている委員もいます。ぜひ気軽にご参加ください。

申込方法／応募用紙を郵送または直接提出してください。

〒354-8511 (所在地は記載不要)

富士見市役所人権・市民相談課

※応募用紙は人権・市民相談課にあります。

※市ホームページからも応募可

※詳しくは、市ホームページ「市政・まちづくり」から「男女共同参画」をご覧ください。

右記コードからもご覧になれます。

問合せ／

人権・市民相談課 ☎273

皆様のご応募をお待ちしています☆

